

野環審第 4 号  
平成 28 年 5 月 17 日

野洲市長 山仲 善彰 様

野洲市環境審議会  
会長 市川 陽一

### 第 2 次野洲市環境基本計画について（答申）

平成 27 年 8 月 21 日付野環第 369 号により野洲市長から諮問のありました「第 2 次野洲市環境基本計画」につきまして、当審議会は慎重に審議を重ねた結果、別添「第 2 次野洲市環境基本計画（案）」のとおり答申します。

この答申に基づき、今後、速やかな計画決定を期待するとともに、計画の推進におけるまでは、特に下記の点について留意いただくよう、答申の附帯意見として申し述べます。

#### 記

- 本計画で掲げた良好な環境保全のための施策について積極的に推進され、本市の環境をより良好なものとして将来の世代へ継承していくことができるよう、市民（市民団体）・事業者及び市が協力・連携されることを求めます。
- 環境の保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、府内の連携を強め、効率的・効果的な事業の実施に努めてください。
- 本市のめざすべき環境像である「里山から琵琶湖へ、豊かな自然とくらしが調和するまち やす」を実現するためにも、その取組の方向性を市の施策と一致させるよう努めてください。
- 「進捗評価のための指標」で設定された諸目標について、定期的な状況把握を行い目標の達成状況をチェックしたうえで、本計画を着実に実行するよう適正な進行管理に努めてください。また、期間の経過や状況の変化を踏まえ、指標の必要な見直しを行ってください。
- 本計画に示した施策やプロジェクトを確実に実行していくため、目標達成に向けた取組の進捗状況を環境審議会に報告し、P D C A サイクルの手法で計画を着実に推進してください。

以上